



トリガー 編

アクション名
メール開封

送信メール名
テンプレートサンプル

+

条件 編 閉

条件タイプ
行動履歴

行動履歴名
資料ダウンロード

履歴の対象期間
2026- 以降

タイミング

判定期間
すぐに行う

一致 一致しない

～シナリオの条件分岐を設定する方法～



条件分岐は、指定した期間内に、指定した条件が、一致したか一致しないかを自動で判定します。
条件分岐は、トリガーの設定後に設定できます。

株式会社〇〇〇〇

リスト アプローチ 制作 分析 リード MA

チーム設定: 全社

キーワード検索

担当者一覧 (0件選択中)

リスト作成 タグ一覧 CSVダウンロード

	詳細	削除	メール 配信停止先	氏名
☐	詳細 >	×		サンプル10担当者名
☐	詳細 >	×		サンプル10担当者名
☐	詳細 >	×		サンプル10担当者名
☐	詳細 >	×		〇〇〇〇

タメシニ

サンプル10担当者名

ステータス

会社名: サンプル03株式会社

部署: 営業

役職:

電話番号:

電話

設定

顧客詳細

氏名: サンプル10担当者名

氏名カナ:

企業名: サンプル03株式会社

部署名: 営業

部署名カナ: エイギョウ

役職:

性別: 男性

電話番号:

メールアドレス:

タグ

〇〇セミナー参加者

条件分岐には、タグ、スコア値、アプローチ結果、行動履歴の4つのタイプがございます。

タグは、担当者一覧または担当者詳細から手動で設定したものが判定対象になります。
設定した判定期間内で、担当者一覧の担当者にタグが設置されたかどうかで判定され、次のアクションが決まります。

※タグの設定に関しては、別マニュアル「担当者のタグ管理機能について」でご案内しております。

スコア値

全社

キーワード検索

詳細検索

メール送信

タグ設定

担当者一覧

件 (0件選択中)

リスト作成

タグ一覧

CSVダウンロード

表示する行数 100

移動 1

1 - 100

	詳細	削除	メール	氏名	企業名	スコア	最終行動履歴	最終行動
						100	開封	
						200	メール内リンククリック	
						300	メール内リンククリック	
						300	web訪問	
						300	資料ダウンロード	

スコア設定

行動履歴に対する、スコアを設定して登録してください。

詳細設定	ID	アイコン	行動履歴名	スコア値
			Web訪問	100
			フォーム送信	100
			メール内リンククリック	100
			メール開封	100
			資料ダウンロード	100

登録する

スコア値は、相手の行動履歴の点数が判定対象になります。

設定した判定期間内で、担当者一覧のスコア値の合計が
「●●と等しい／以上／以下」に一致するかどうか判定され、次のアクションが決まります。

※スコア値の設定方法は、別マニュアル「MAの「スコア設定方法」と「WEB訪問」をスコア別に表示する方法について」でご案内しております。



カテゴリー設定

一括メール送信

チェックした担当者への未配信分を中止

担当者を追加

担当者一覧 ①

件 (0件選択中)

リスト作成

タグ一覧

CSVダウ

☐	詳細	削除	メール 配信停止先 ↑↓
☐	詳細 >	×	
☐	詳細 >	×	
☐	詳細 >	×	
☐	詳細 >	×	
☐	詳細 >	×	



サンプル10担当者

ステータス

アプローチリスト名

サンプルアプローチリストA

部署

営業部

役職

電話番号



🔧 架電設定

顧客詳細

氏名 サンプル10担当者

氏名カナ

企業名 サンプル10株式会社

部署名 営業部

部署名カナ

役職

性別 男性

電話番号

メールアドレス

タグ

+ 新規に項目を追加

担当者 履歴・アクション

メモ追加

結果登録

メール送信

シナリオ

スコア履歴

アプローチ結果

【架電結果】アポイント

状況・レベル 必須

少し興味がある

ステータス 必須

アポイント取得

商談方法 必須

訪問アポイント

次回対応日時を入力 必須

2026-



10時

00分

アプローチ結果は、担当者詳細画面から手動で設定したものが判定対象になります。

設定した判定期間内に、担当者に指定した架電結果が登録されたかどうかで判定され、次のアクションが決まります。

行動履歴

全社

キーワード検索

詳細検索

メール送信

タグ設定

タグ一括設定

一斉メール送信

チェックした担当者への未配信分を中止

担当者を追加

担当者一覧

件 (0件選択中)

リスト作成

タグ一覧

CSVダウンロード

表示する行数

100

移動

1

1 - 100

☐	詳細	削除	メール 配信停止先	氏名	企業名	スコア	最終行動履歴	最終行動
☐	詳細 >	☒		サンプル10担当者名	サンプル10株式会社	100	開封	
☐	詳細 >	☒		サンプル10担当者名	サンプル03株式会社	200	メール内リンククリック	
☐	詳細 >	☒		サンプル10担当者名	サンプル01株式会社	300	メール内リンククリック	
☐	詳細 >	☒		〇〇 〇〇	サンプル01株式会社	300	web訪問	
☐	詳細 >	☒		サンプル01担当者名	サンプル01株式会社	300	資料ダウンロード	

行動履歴は、相手に自動で付いた行動履歴によって判定対象になります。

設定した判定期間内に、担当者一覧の担当者に
指定した行動履歴が付いたかどうかで判定され、次のアクションが決まります。

担当者一覧

シナリオ設定 ②

メール設定

スコア設定

フォームテンプレート

リード獲得数

週間 ▼

[アポイント](#)

0件

[本人資料請求数](#)

0件

[受付資料請求数](#)

0件

News

シナリオの条件分岐を設定する方法をご案内いたします。

①上部メニューの「MA」から、②「シナリオ設定」をクリックします。

シナリオ一覧 ②

③

新規作成



通知メールテンプレート一覧

削除	編集	複製	履歴	分析	状態 ⚡	シナリオ名	選択リスト	更新者	更新日時 ⚡
x	編集	複製	履歴	分析	☒ ON	サンプルシナリオ01	絞込有	〇〇 〇〇	
x	編集	複製	履歴	分析	☒ ON	サンプルシナリオ02	全件	〇〇 〇〇	

「状態」をONに切り替えた際、中止されたシナリオは再開しません。

③シナリオ一覧に遷移しますので、「新規作成」をクリックします。

※シナリオ作成の詳細については、別マニュアル「シナリオ一覧について」でご案内しております。

シナリオ新規作成

シナリオの詳細情報を入力してください

基本設定

④ シナリオ名 **必須**

シナリオ_テスト

⑤ シナリオ概要 **必須**

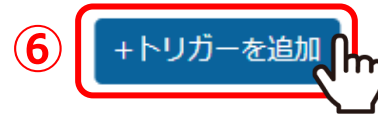
テスト用のシナリオ

シナリオ設定

シナリオ新規作成画面に遷移します。

④基本設定の「シナリオ名」と、⑤「シナリオ概要」を入力します。

シナリオ設定



⑥シナリオ設定で「+トリガーを追加」をクリックします。

トリガーを設定 ?

シナリオを開始するきっかけになるアクションを設定します

アクションを選択 **必須**

メール開封 ⑦

対象のメールテンプレートを選択してください **必須**

テンプレートサンプル ⑧

⑨

キャンセル 登録

- ⑦アクションと対象の⑧メールテンプレートを選択して、
⑨登録をクリックし、トリガーを設定します。

※トリガーの詳細については、別マニュアル「シナリオが始まる「トリガー」を設定する方法」でご案内しております。



⑩設定したトリガーの「+」をクリックします。

トリガー 編

アクションを追加する

アクションのタイプを選択してください

アプローチ

システムより自動で行われるアプローチを設定します。
例：メールを顧客へ送信

通知

設定した条件に一致した時に、通知を送信します。
例：フォーム送信時にお知らせ

条件

設定した条件ごとに次の行動を設定することができます。
例：タグごとに行動を変える

データ整理・編集

設定した条件に一致した時に、顧客データの整理や情報を編集します。

キャンセル

⑪アクションを追加する画面が開きますので、「条件」をクリックします。

トリガー	編

条件を設定する ②

次に行われる処理の条件を設定します。

条件タイプを選択 必須

- 選択してください

- 選択してください

タグ

スコア値

アプローチ結果

行動履歴

⑫

⑫条件を設定する画面で、条件タイプを選択から、タグ、スコア値、アプローチ結果、行動履歴から、設定したいタイプを選択します。

条件を設定する ②

次に行われる処理の条件を設定します。

条件タイプを選択 **必須**

タグ

該当するタグを選択してください **必須**

〇〇セミナー参加者 ⑬

タイミングを設定 **必須** ⑭

☒ すぐに行く

☐ 判定期間を設定する

0 時間を判定期間にする

⑮

キャンセル 登録

【 条件タイプで「タグ」を選択した場合 】

⑬該当するタグを選択し、⑭判定するタイミングを設定します。

⑮設定が終わったら「登録」をクリックします。

条件を設定する ②

次に行われる処理の条件を設定します。

条件タイプを選択 必須

スコア値

▼

判定に使用するスコアを入力してください。 必須

スコア値が 場合 ①⑥

タイミングを設定 必須 ①⑦

☒ すぐに行う

☐ 判定期間を設定する

時間を判定期間にする

キャンセル

登録 ①⑧

【 条件タイプで「スコア値」を選択した場合 】

①⑥スコア値を入力し、「と等しい/以上/以下」を選択します。

①⑦判定するタイミングを設定し、①⑧「登録」をクリックします。

次に行われる処理の条件を設定します。

条件タイプを選択 必須

アプローチ結果

アプローチ結果を選択してください 必須

アポイント

☒ 期間を指定する ②①

26/



以後

に履歴がある

タイミングを設定 必須

☒ すぐに行う

☐ 定期間を設定する

0

時間を判定期間にする

キャンセル

登録

【 条件タイプで「アプローチ結果」を選択した場合 】

①アプローチ結果を選択し、②期間を指定する場合は設定します。

③判定するタイミングを設定し、④「登録」をクリックします。

次に行われる処理の条件を設定します。

条件タイプを選択 必須

行動履歴

行動履歴を選択してください 必須

資料ダウンロード

※SalesCrowdの資料ファイル一覧にある「ダウンロードURL」をメールDMテンプレート内に挿入した場合のみ有効です。
資料ファイル一覧へ資料をアップロードする方法は[こちら](#)

対象のファイルを選択してください 24

サンプル 資料01

☒ 期間を指定する 25

16/

以後

に履歴がある

タイミングを設定 必須 26

☒ すぐに行く

☐ 定期間を設定する

キャンセル

登録 27

【 条件タイプで「行動履歴」を選択した場合 】

②③行動履歴を選択し、②④対象のファイルを選択します。

※②③で「資料ダウンロード」を選択した場合、SalesCrowdの資料ファイル一覧にある「ダウンロードURL」をメールDMテンプレート内に挿入した場合のみ有効です。
資料ファイル一覧へ資料をアップロードする方法は、別マニュアル「資料をSalesCrowd内でURL化する方法」でご案内しております。

②⑤期間を指定する場合は設定し、②⑥判定するタイミングを設定したら、②⑦「登録」をクリックします。

The screenshot displays the 'シナリオ設定' (Scenario Setting) interface. It features a 'トリガー' (Trigger) section at the top and a '条件' (Condition) section below it. The 'トリガー' section includes fields for 'アクション名' (Action Name) set to 'メール開封' (Email Opened) and '送信メール名' (Email Name) set to 'テンプレートサンプル' (Template Sample). A blue '+' button is located between the two sections. The '条件' section is highlighted with a red rounded rectangle and a circled '28'. It includes fields for '条件タイプ' (Condition Type) set to '行動履歴' (Action History), '行動履歴名' (Action History Name) set to '資料ダウンロード' (Document Download), and '履歴の対象期間' (History Target Period) set to '2026- 以降' (2026- onwards). Below these fields is a 'タイミング' (Timing) section with a '判定期間' (Judgment Period) set to 'すぐに行う' (Perform immediately). At the bottom, there are two buttons: '一致' (Match) and '一致しない' (Do not match).

②⑧設定された条件分岐は、シナリオ設定に表示されます。

※「編」で編集可能、「削」で設定を削除できます。